

次に、第4の柱

『くらしや交流を支える都市基盤づくり』についてであります。

中心市街地の整備につきましては、令和4年度から「大田市駅前周辺東側土地区画整理事業」に着手し、新年度には工事がピークを迎えることから、関係者と調整を図り、着実に事業を進めてまいります。

大田市駅通りにつきましては、歩車共存道路として整備していくための詳細設計業務を進めるとともに、JR大田市駅前広場の整備に着手してまいります。

都市公園整備につきましては、「公園施設長寿命化計画」に基づき、老朽化している大田市民公園弓道場の改修にかかる設計業務などを実施してまいります。

公共下水道などの汚水処理施設の整備につきましては、良好な生活環境の形成及び河川・水路などの公共用水域の水質保全を図るため、大田処理区内の大田地区及び久手地区において、整備を進めてまいります。

高速道路ネットワークにつきましては、「福光・浅利道路」も順調に事業が進捗しており、一日も早い開通と、山陰道の早期全線開通に向けて、関係機関に強く要望してまいります。

道路整備につきましては、落石対策などの防災安全対策工事や、通学路の交通安全施設の改修などを重点的に実施してまいります。

また、「橋梁等長寿命化修繕計画」に基づき、橋梁の改修・更新などを着実に進め、安全で快適な生活道路の確保に努めてまいります。

公共交通につきましては、運転手確保、燃料費高騰など、様々な課題を抱えており、県内においても一部バス路線が廃止・減便となるなど、大変厳しい状況となっ

ています。本市では、今年度に策定した「大田市地域公共交通計画」に基づく各種施策に取り組み、国、県や沿線市町はもとより、交通事業者や地域とも連携し、市民生活に欠かせない「公共交通」の維持・確保に取り組んでまいります。

消防・救急につきましては、火災をはじめ、激甚化・頻発化する自然災害や高齢化などにより増大する救急需要に、迅速かつ的確に対応するため、消防車両や資機材、消防水利の整備に取り組み、消防・救急体制の充実強化に努めてまいります。

交通安全対策の推進につきましては、昨年10月に「大田交通安全教育センター」における運転免許高齢者講習が開始され、受講者の皆さまの負担軽減に繋がりました。

運営団体である島根県交通安全協会と連携を図り、受講体制が継続的に維持できるよう努めてまいります。

防災対策につきましては、各種災害に対応するため、関係機関との連携を強化するとともに、自主防災組織の拡充や市民への防災・減災意識の啓発などに取り組み、さらなる地域防災力の向上に努めてまいります。

治水対策につきましては、浸水・冠水対策のための排水路改修等を行ってまいります。

また、豪雨による河川氾濫の抑止や河川環境維持のため、河川内の堆積土砂などの撤去や支障となる樹木の伐採、除草を行ってまいります。